

平成31年第2回熊野町議会全員協議会

会議録

1. 招集年月日 平成31年2月6日

2. 招集の場所 第1委員会室

3. 開会年月日 平成31年2月6日

~~~~~

4. 出席議員(12名)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1番 尺田耕平   | 3番 立花慶三   |
| 4番 諏訪本光   | 5番 沖田ゆかり  |
| 6番 片川学    | 9番 荒瀧穂積   |
| 10番 大瀬戸宏樹 | 12番 山野千佳子 |
| 13番 久保隅逸郎 | 14番 中原裕侑  |
| 15番 馬上勝登  | 16番 山吹富邦  |

~~~~~

5. 欠席議員(3名)

- | | |
|---------|---------|
| 2番 竹爪憲吾 | 7番 時光良造 |
| 8番 民法正則 | |

~~~~~

6. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

|        |      |
|--------|------|
| 議会事務局長 | 西村隆雄 |
|--------|------|

~~~~~

7. 説明のため出席した者の職氏名 (なし)

~~~~~

8. 案件

【議会】

(1) 選挙公報等について(協議)

(2) その他

~~~~~

9. 議事の内容

(開会 14時28分)

議長(山吹) 議員の皆様方、本日はお忙しい中を、災害対策特別委員会に引き続き全員協議会にお集まりをいただきまして、ありがとうございます。皆様方からさまざまな意見をいただきながら、本日の全員協議会を円滑に進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

それでは、ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の全員協議会は、議会からの協議案件1件について御協議をいただきたいと思えます。

それでは、早速、協議に移ります。

協議案件、選挙公報等について協議したいと思います。選挙公報の発行につきましては、前回、1月23日に開催した全員協議会で協議し、議員それぞれが公報の発行について考えをまとめた上で、改めて協議するとしたものでございます。

それでは、皆さんから質疑並びに意見をお願いいたしたいと思えます。ありませんか。片川議員。

~~~~~

6番(片川) 私は前回申し上げた、反対という思いを言うたわけじゃないんですね。一連の流れで、自粛ムードが7月の災害以来起きとったわけなんですけど、それに基づいて考えていって、私の思いは、皆さんの自粛いう思いをしっかりと言うてこられた中での本当の意図するところがどこにあるのかなというのをちょっとこの間感じたんですね。

というのが、今までしてなかった選挙公報。全てを自粛ムードにしてきた中で、なぜついでに自粛にすりゃええんじゃないかというような感覚を私は持つような気がするんですね。皆さんの意図が、本当に町に対して、町民に対して、に向けての自粛いう意味であったのならですね。今までしてないものを、十数万という予算ではあるんですけど、その十数万の予算、これを今までしてなかったものを自粛ムードが、本当の意味での自粛ムードなんならいうところへ疑問点があるんですね。皆さんの意見を聞いてみたいと思います。あくまでも反対ではありませんが。

~~~~~

議長(山吹) ほかにありませんか。山野議員。

~~~~~

12番(山野) 自粛ムードだから公報を出さないというのはちょっと本末転倒だと思

うんですよ。公報というのは、ほとんどの市町でやってることで、うちがやってないことがおかしいんで、選挙民に対して選挙公報を出すということは、新人にしる、もともとの議員にしる、それらをやっぱりどういう人たちが出たのかというのは、やっぱり知らせる必要はあると思うんですよ。

投票所においても、名前だけしか書いてない。選挙民が、「この人、顔も見たことない、これも知らない、これも知らない。わしは誰に入れたらいいんか」というような声を聞いてるといふのを選挙投票所で聞いておりますので、ぜひともこれは、もう何年も前から公報を出すべきだと思っておりますので、私はやったほうがいいと思うんです。

自肅というのは、それは災害地に対して大きな声で選挙カーを出すとか、それから夜遅くまでその周りを宣伝して歩くとか、そういうのはやっぱりそれぞれが考えていかないといけないんじゃないかなという、そういう自肅を言ったから、選挙公報は当然出すべきことだと思います。

~~~~~

議長（山吹） ほかにはありませんか。ボタンを押してください。大瀬戸議員。

~~~~~

10番（大瀬戸） 自分が昔、前、6年ぐらい前に改革委員会を立ち上げて皆さんと話をしたときに、あのころはまだ今と違って、議会の意識というのはかなり低かったと自分は思うんです。そのころに話を出したことがあるんですけど、そのときにはやっぱりいろんな意見、お金がかかるじゃないかとか、今までしてないのに要らんじゃないかとか、いろんなことがあって、結局賛否をとって、しないほうがいいという結果になりました。それは6年ぐらい前だったと思うんです。でも、それからメンバーも変わったり、いろんなことがあって、皆さんもこういうことに関心を持ち始めて、議会を活性化し始めて、ここまで来たら大分皆さんの意見は変わってきてるはずなんです。

そういうものがあるということは当然知ってるし、しなきゃならんというのはある。ただ、やったことがないことですから、ちょっとわからん部分もある。いろんなことがあって不安な面はあるかと思うんですけど、ほとんどの人が、これはやっぱりやったほうがいいんじゃないかと思っていると、今の段階では思ってるんじゃないかと思うんです。

私はもちろんしたほうがいい、すべきだと思っております。

~~~~~

議長（山吹） ほかにはありませんか。片川議員。

6番（片川） だから、そういう言葉を聞くまで非常に不信感を持つったわけなんです。全てにおいて自粛じゃったんですよ。有権者に対する住民サービスであるんだよと。何事においても選挙、候補者のことをちゃんと知っていただく。それと、それだけでわかってもらえるわけじゃないんですが、それに付随して選挙に関心を持ってもらう。持ってもらうことによって、選んでもらって、町の運営について明確なものを提示していく。これは住民サービスであるんだよということを皆さんが共有されるんならいいことだろうと思うんですね。

ただ、何があってもともすれば自粛なんだと。議論をせずに自粛をしてきたこの7月からこっちですよ。その中で大きな要因というのは被災したんだよと。被災したことに対して、議員も協力していこうじゃないかという流れの中で、何の考えもなく自粛ムードが漂ってるな、その議論はないなというのが私の思いだったんですよ。

今回、たとえ十数万であれ、本当に自粛すべきなんだ、協力すべきなんだという思いであるんなら、今になって無理とすることは要らんのじゃないかなという感じを受けたんです。

今、お二方の思いを聞いてちょっと安心したんですけど、それはまた皆さんがどう思われてかわかりませんが、それをちょっと聞きたかったんです。

議長（山吹） ほかにありませんかね。沖田議員。

5番（沖田） 私もこの選挙公報については賛成です。するべきだと思います。

ただ、前回、総務委員長のほうからお話があったときに、「遊説カーに関しては災害があったんだから自粛しましょう。でも公報に関してはやりましょう」と言われたことに関して、持ち帰っているいろいろ自分の中で考えをめぐらせてみたんですけども、要は、自粛するのであればどちらとも自粛、やるのであればどちらともやるというんだったら納得できるんだけど、片方は自粛して、片方はやるというのがちょっと矛盾点なのかなというのを自分の中でも感じましたので、今いろいろ御意見をお伺いして重々わかったんですけども、本当に自粛ということに関しては、もう3月21日には町が百周年の祈念植樹ということで、セレモニーを開催して、今からは自粛ムードを一変して復興に

向かっていくという流れの中で、やはりまた自肅に引き戻すというんじゃないで、やっぱり町議会としても、選挙公報もそうですし遊説カーもそうですが、やはり復興に向けて今こそやっぱり訴えていかないといけないときだと思いますので、両方やるべきだと思いますし。ただ、遊説カーが被災地に入るのかどうなのかということは、やはり個人の候補者の方の判断でされたらいいのではないのかなと思います。

以上です。

議長（山吹） 山野議員。

12番（山野） 宣伝カーを自肅するというのは、これはもう法律で決められていることですので、自肅という言葉は全然通らないと思います。好きなように、それぞれ個人の考え方で町内を回ろうが、やめとこうが。でも、公報に関しては、例えば新人がたくさん出られるのに、名前もわからない、方針もわからない。そういったことに関しては、やっぱり選挙民に対してやっぱり親切というか、説明責任があるんじゃないかなと思って、ぜひともこれは公報を出していただきたいと思っております。

議長（山吹） ほかにはないですかね。

皆さんの意見を伺ったんですけども、私のほうの考えといたしまして、皆さん、今意見を話されたんですけども、重なると思うんですけども、選挙公報を作成して新聞折り込み等により配布することにより、住民に選挙があることもわかっていただけますし、個々の候補の考えなどを一目で知らせることができるというような効果もあると思います。

選挙公報に関しては発行する方向で選挙管理委員会のほうに要望したらどうかなというように考えておりますけども、いかがでしょうか。

立花議員。

3番（立花） 私は別に反対も何もありませんが、例えば選挙公報というのはどういう様式というか、になるのか。あるいは、また新聞折り込みだけで済まされるものかどうか、そこらあたりのことはいつ決めていくのかというのをちょっと教えてもらえばと思います。

議長（山吹） それは、また一応要望して、選挙管理委員会のほうに要望を出しまして、その辺でまたお話を聞かせていただいて、このようになりますというのを、また報告になろうかと思うんですが、させていただきたいと思います。

立花議員。

~~~~~

3番（立花） それ以降にするかしないかというのを決定ということになりますか。

~~~~~

議長（山吹） きょう、きょうそれがもしできればですね。内容を先に走るとちょっと難しくなるんじゃないかなというような思いがしております。

~~~~~

3番（立花） 内容を先じゃないと。逆じゃないかと思う。

~~~~~

議長（山吹） 方法というのはある程度決められたものがあると思うんです、履歴のこととかね。

沖田議員。

~~~~~

5番（沖田） 済みません。立花議員がおっしゃるとおりなんです、前回、大瀬戸議員が改革委員会を立ち上げられたときには、事務局のほうはかなり資料を出してくれてたんです。やっぱり全然知らない方もいらっしゃるんで、海田町の選挙公報を皆さんにお配りして、こういう形で選挙公報というのがあるんですよということを示された後にお話があったので、話が早かったんですけど、今回、何も無いままに進んでいったので無理もないと思うんですよね。そこらはやっぱりちょっと事務局ももう少し資料をそろえていただければと、今後は思います。よろしくお願いします。

~~~~~

議長（山吹） 立花議員。

~~~~~

3番（立花） 今後は言われたら困るんです。今の問題、今決めるんならね。それは何か見てから決めましょうというならいいが、それは後から出しますよじゃあ決められんと思う。

~~~~~

議長（山吹） 暫時休憩いたします。

休憩 14時41分

再開 14時47分

議長（山吹） それでは休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

今、ごらんになっていると思うんですが、こういう形式になろうと思います。いいですか。

（「はい」の声あり）

議長（山吹） それでは、選挙公報発行を選挙管理委員会へ依頼しようと思いますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

議長（山吹） 異議がないようですので、そのようにさせていただきたいと思います。

また、同じく今回改めて協議するとしていた選挙カーの自粛について、皆さん、質疑並びに意見があればお願いしたいと思います。

山野議員。

~~~~~

12番（山野） さっき言ったように、選挙カーに関してはそれぞれ個人で考えられたらいいと思います。だから、これはもう法律で決められたことですので、しっかりやっていたいただければと。ただし、災害地のところに関してはできるだけ御迷惑のない。でも、それでも私はやると言われればそれでも結構ですので。それは個人の問題で。

~~~~~

議長（山吹） 私のほうからちょっと説明をさせていただきたいと思います。自分の思いでもあるんですけども。選挙カーについては、例えば今回、我々現職の議員がこのような場で自粛しようと申し合わせることは可能であると思いますが、これをこれから立候補しようとする候補者がいるとしたら、その方たちに求めることはできないだろうと思います。また、公職選挙法で認められたものですし、選挙管理委員会でもこれを制限することは難しいと思います。ここで選挙カーの自粛を申し合わせるのではなく、自分は自粛しようと思われるのであれば、個々の候補者の判断において自粛されればどうかというように思いますけども、いかがでしょうか。

（「はい」の声あり）

議長（山吹） それでは、選挙カーの自粛については個々の候補者の判断に委ねること

といたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

議長(山吹) 異議がないようですので、そのようにさせていただきたいと思います。

続いて、その他ですが、何かありましたらお願いしたいと思います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(山吹) それでは、以上をもちまして全員協議会を終了したいと思います。

(閉会 14時50分)

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長